

eBASE株式会社 2024年3月期 第1四半期決算と事業報告

証券コード：3835

※増減率は1円単位で表示された数字で計算しております。

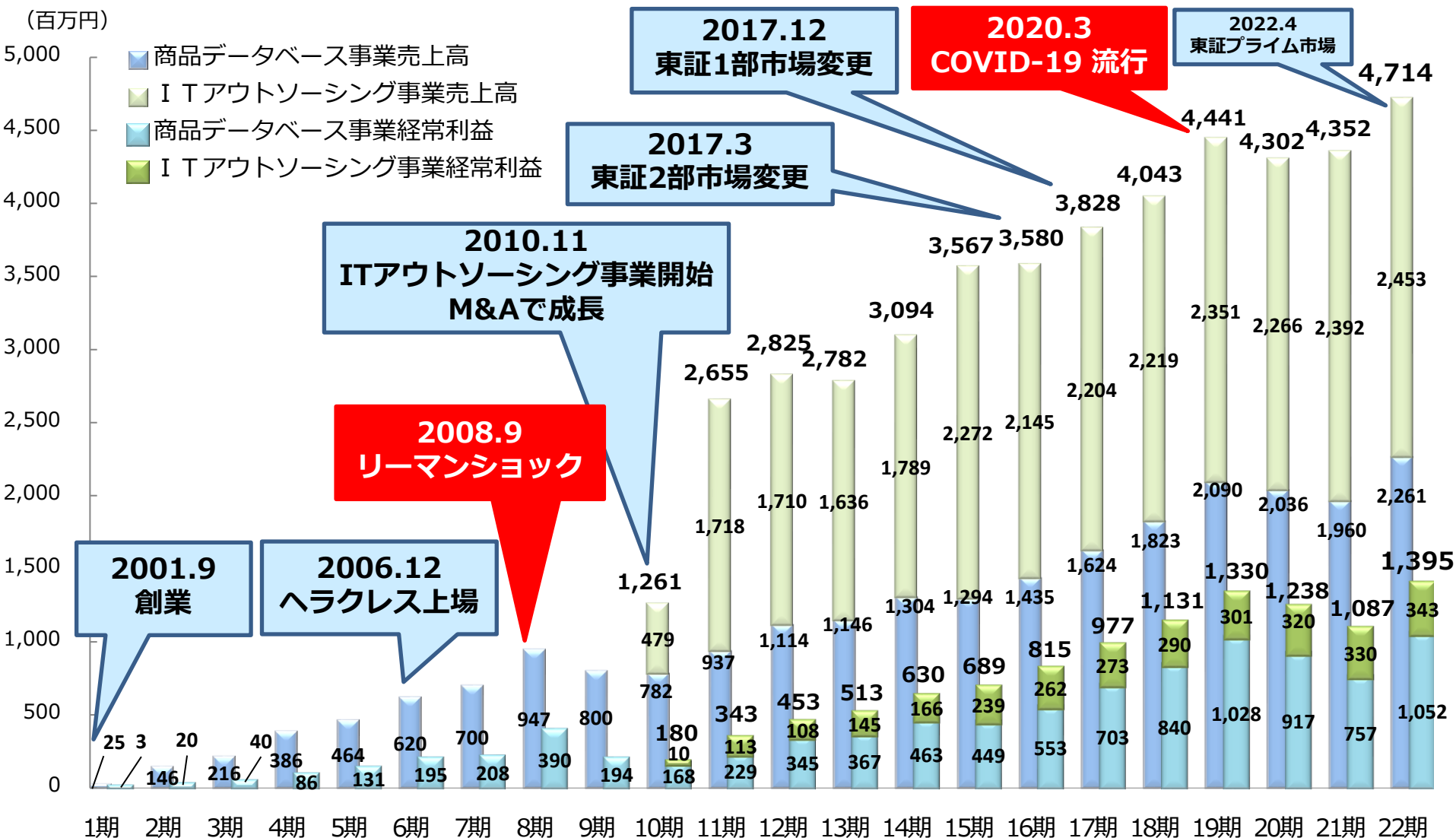
目次

1. 会社概要	P3
2. 創業来の売上高・経常利益推移	P4
3. 当期決算報告	P5～P7
4. e BASE事業概況	P8～P19
5. 当期セグメント毎概況/ e BASE事業	P20～P27
6. 当期セグメント毎概況/ e BASE-PLUS事業	P28, P29
7. 次期の連結業績予想	P30
8. 資本状況(ROE及びROA等)の推移	P31
9. e BASEグループの企業理念	P32

会社概要

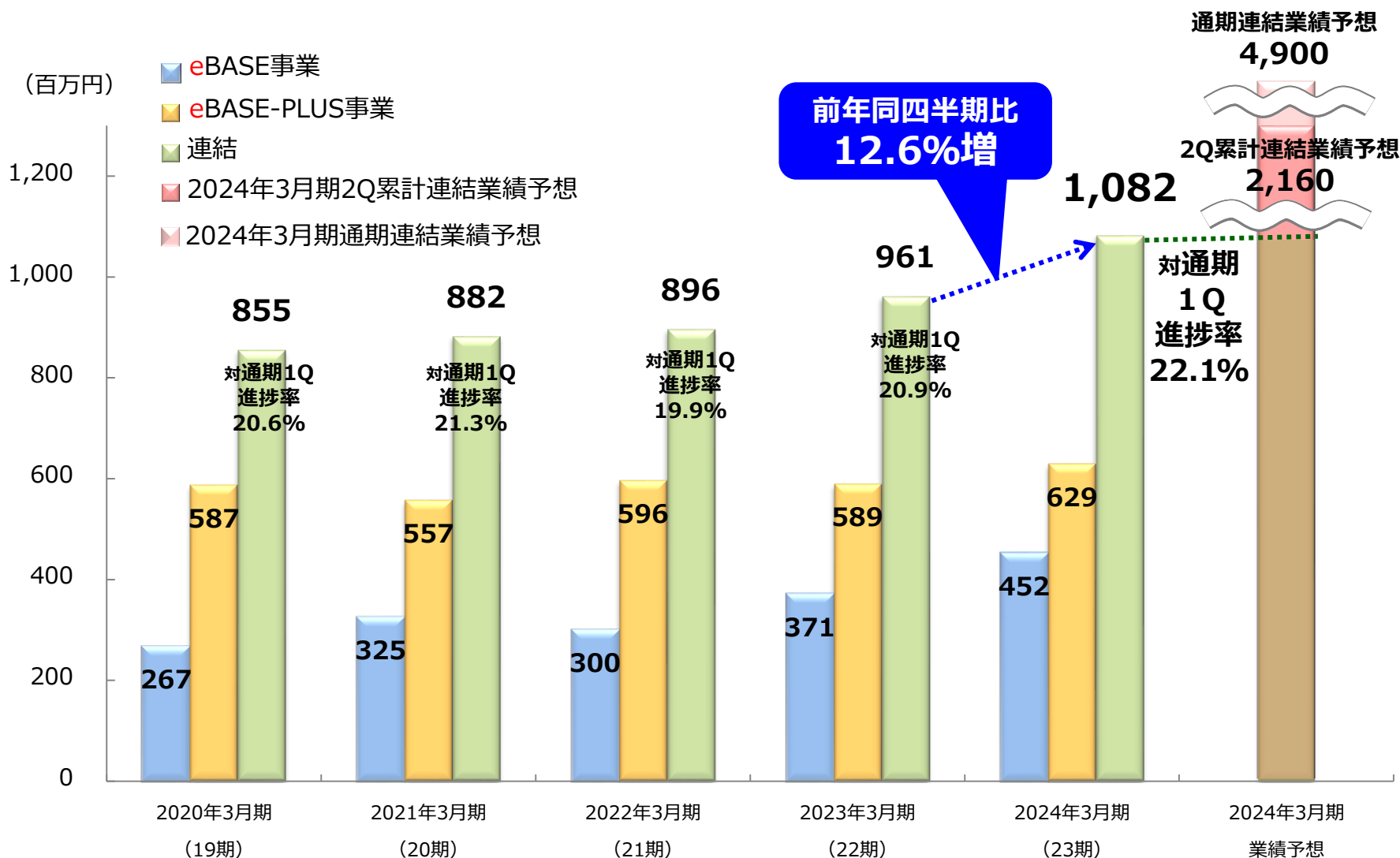
- 会 社 名 : eBASE株式会社 (証券コード : 3835)
- 資 本 金 : 190百万円
- 本社所在地 : 大阪市北区豊崎5丁目4-9 商業第二ビル
- 事 業 内 容
 - eBASE事業 : 商品情報管理システム開発販売事業
 - eBASE-PLUS事業 : IT開発アウトソーシング事業
- グループ総従業員数 : 478名 (486名/役職員含む) (2023年4月現在)
- 沿 革
 - 2001年10月 : eBASE株式会社創業
 - 2006年12月 : 大阪証券取引所ヘラクレス市場へ上場
 - 2010年10月 : JASDAQ市場スタンダードへ移行
 - 2017年 3月 : 東京証券取引所市場第二部へ市場変更
 - 2017年12月 : 東京証券取引所市場第一部銘柄へ指定
 - 2022年 4月 : 東京証券取引所プライム市場へ移行

創業来の売上高・経常利益推移



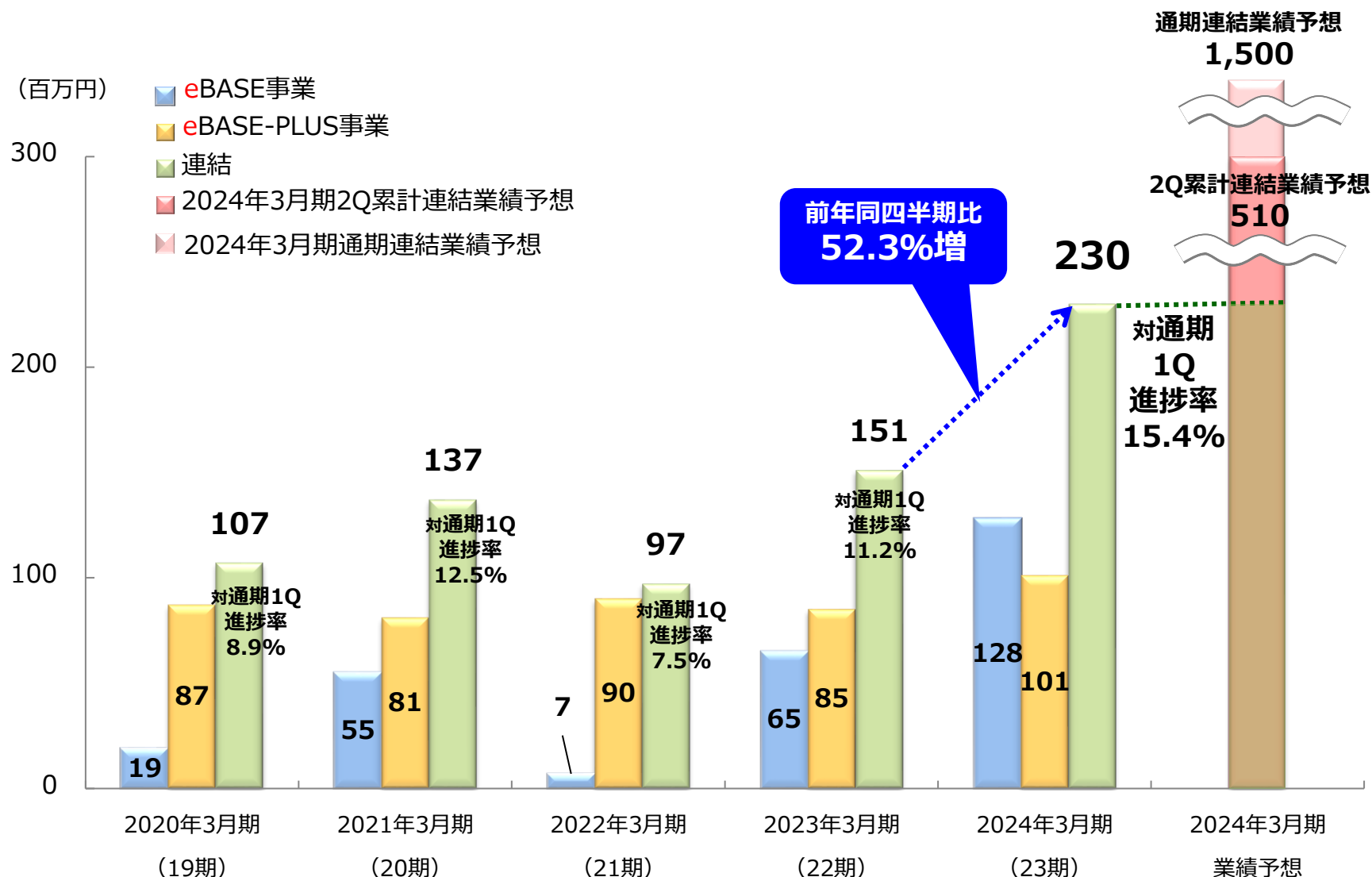
注1) 金額表記について、セグメント間取引は相殺消去並びに百万円未満の金額は切り捨てて表しております。

第1四半期決算 連結売上高の推移



注) セグメント間取引については、相殺消去しております

第1四半期決算 連結経常利益の推移



注) セグメント間取引については、相殺消去しております

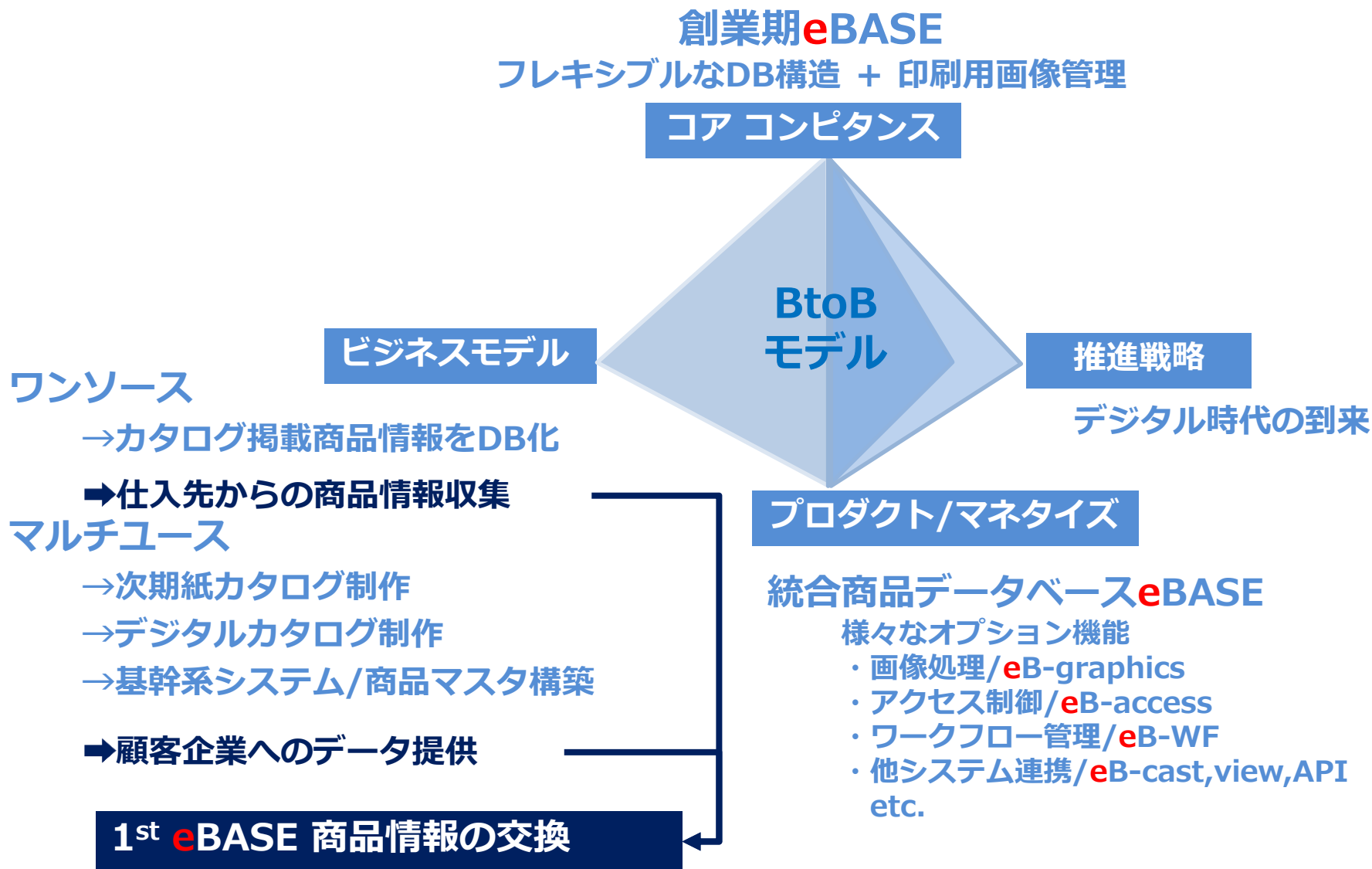
第1四半期決算 連結業績・連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

	2020年3月期 (第19期)	2021年3月期 (第20期)	2022年3月期 (第21期)	2023年3月期 (第22期)	2024年3月期 (第23期)
売上高 (eBASE事業) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	855 (267) (590) (△2)	882 (325) (557) (△1)	896 (300) (596) (△0)	961 (371) (590) (△0)	1,082 (452) (630) (△0)
営業利益	98	129	92	147	227
経常利益 (eBASE事業) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	107 (19) (87) (0)	137 (55) (81) (0)	97 (7) (90) (0)	151 (65) (85) (0)	230 (128) (101) (0)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	71	92	64	101	156
	前期 (2023年3月末)	当期 (2023年6月末)	前期末比		
流動資産	5,569	5,189	△379	受取手形及び売掛金及び契約資産△313	
固定資産	1,450	1,495	44		
(有形+無形資産)	(197)	(200)	(2)		
(その他)	(1,252)	(1,295)	(42)		
資産合計	7,019	6,685	△334		
流動負債	719	477	△242	未払法人税等△207	
負債合計	719	478	△241		
株主資本合計	6,253	6,129	△123	利益剰余金△123 (配当金支払△279) (親会社株主に帰属する四半期純利益の計上+156)	
新株予約権	12	12	0		
純資産合計	6,299	6,206	△93		
負債・純資産合計	7,019	6,685	△334		

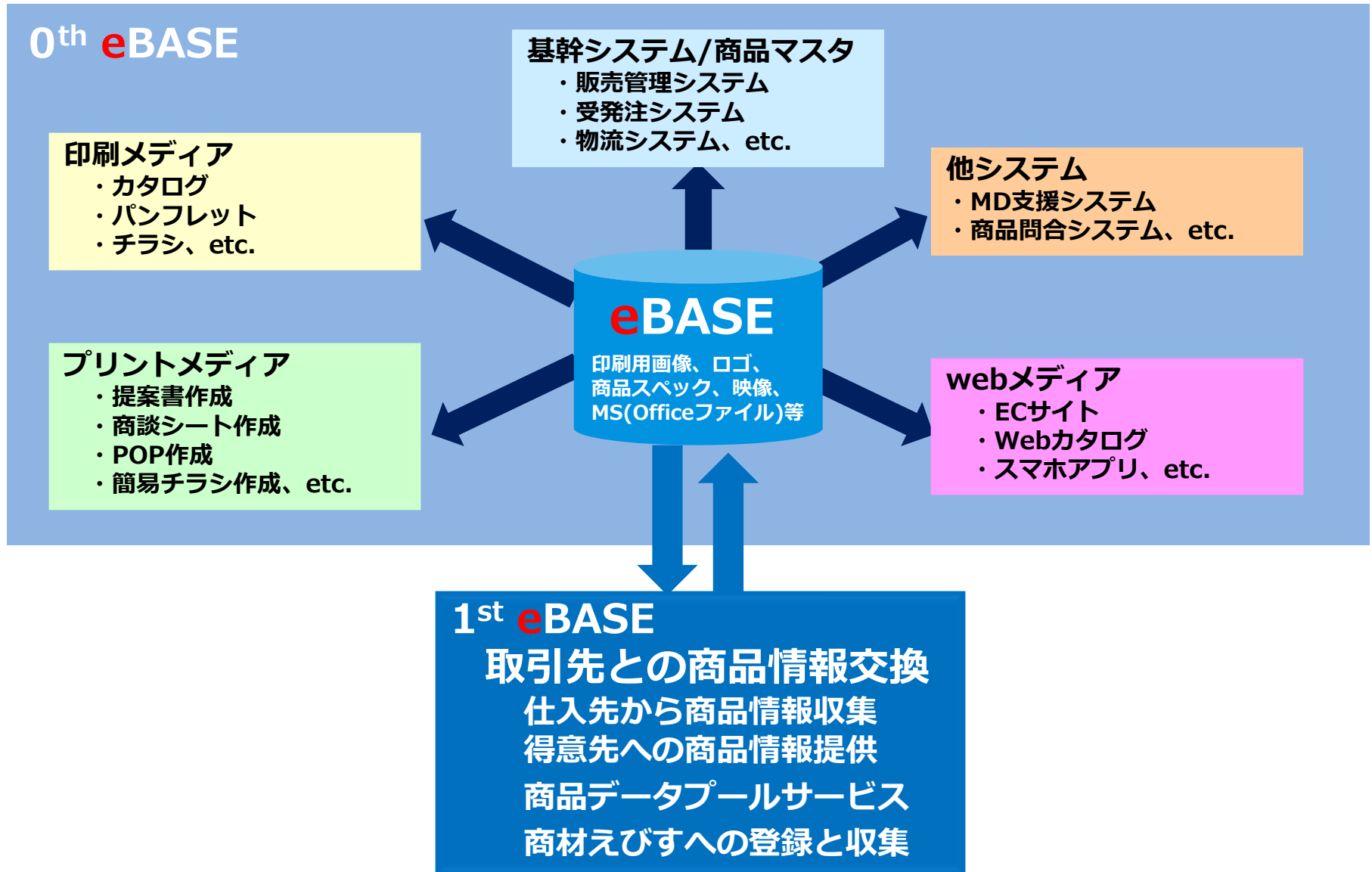
注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表しております。

BtoB/ワンソースマルチメディアビジネス戦略 (0th eBASE)



注) 0th eBASEにおける当社創業期のビジネスモデル「ワンソースマルチユース」は、当社創業前の1990年代頃から主に印刷業界で提唱された概念です。

eBASE事業概況/企業別eBASE統合商品データベース概要



BtoB/業界別商品情報交換ビジネス戦略(1st eBASE)

ミドルウェアeBASE
システム開発の圧倒的効率化

コア コンピタンス

BtoB
モデル

推進戦略

業界別商品情報交換の
全体最適化 生産性向上

プロダクト/マネタイズ

商品情報管理パッケージソフト

FOODS eBASE/食の安全情報管理システム
RECIPE eBASE/料理レシピ情報管理システム
GOODS eBASE/日雑商品情報管理システム
MDM eBASE/マスタデータマネジメント
PDM eBASE/新製品企画情報管理システム
.....

ビジネスモデル

業界別商品情報交換標準化

食材、日雑(日用品、雑貨)、家電、住宅、医薬、
工具、カー用品、スポーツ用品、文具、.....

商品情報データプールサービス

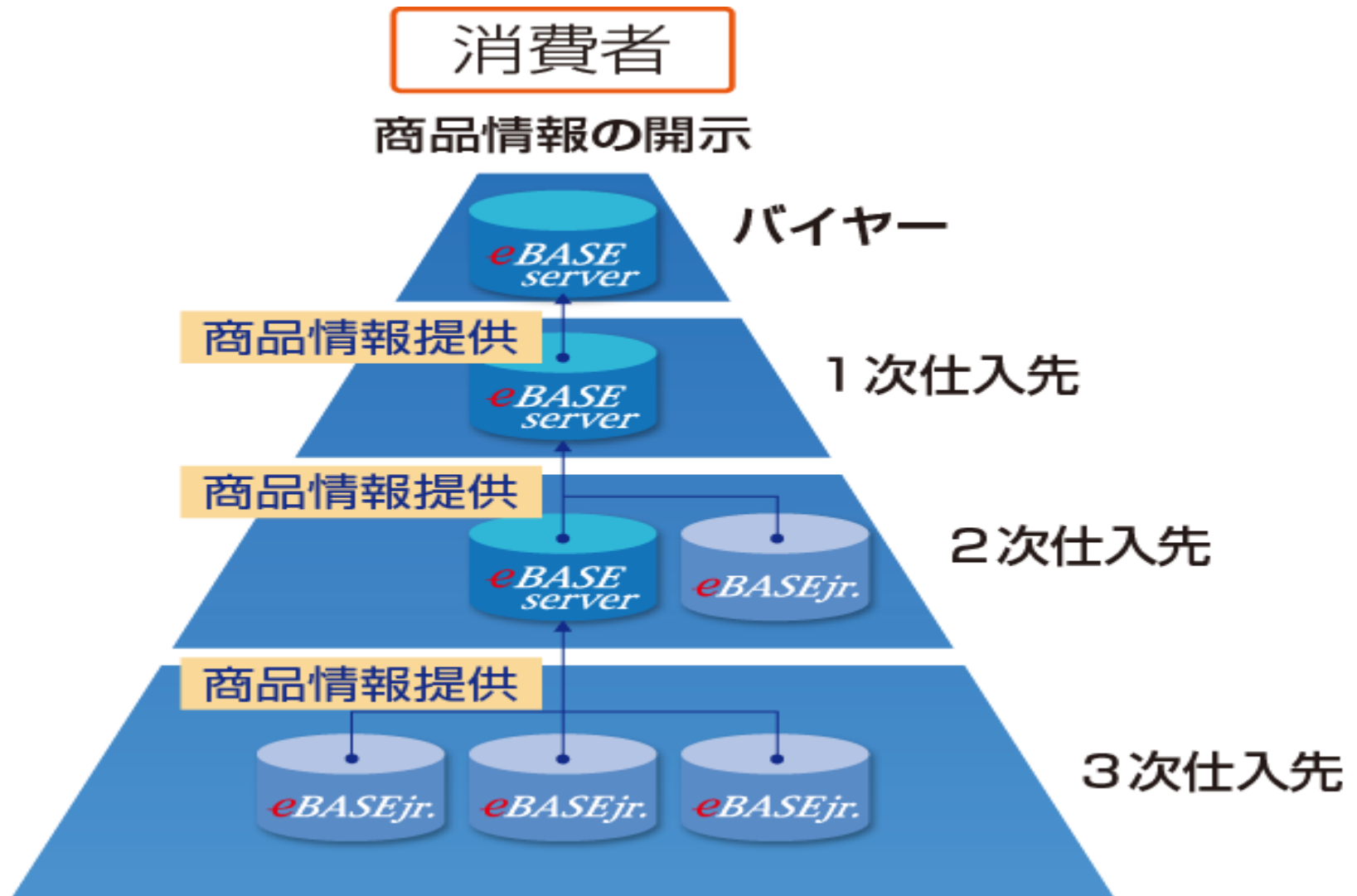
「商材えびす」

食材えびす、レシピえびす、日雑えびす、
家電えびす、住宅えびす、OTCえびす、
文具えびす、工具えびす、カー用品えびす、
スポーツ用品えびす、マスタデータえびす

BtoBサービス関連特許
第7138289号

2nd eBASE コンテンツビジネス展開

eBASE事業概況/業界別の商品情報交換サービス概要



eBASE事業概況/主要業界別商品データベースサービス概要

商材えびす

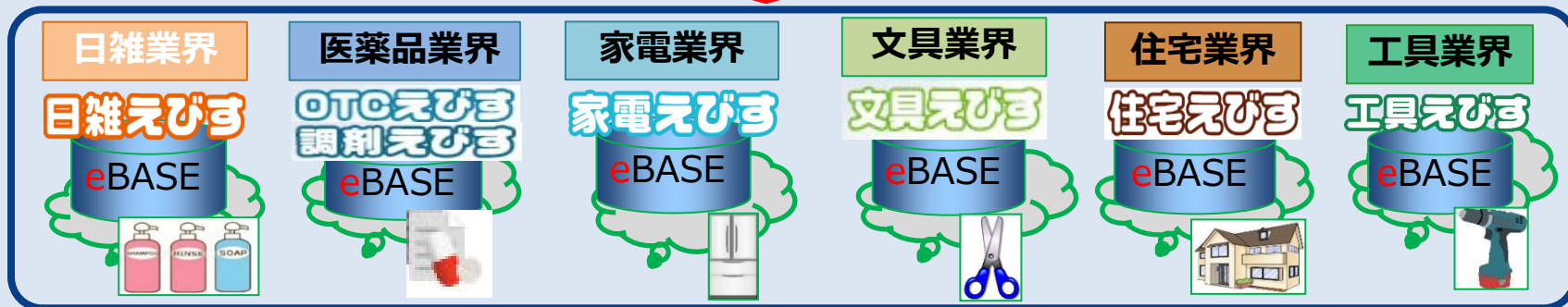
商品詳細情報の提供を効率化！

商品情報は随時更新中！！

商品詳細情報の収集を効率化！



多業界へ展開



eBASE事業概況/商材えびすの小売業での活用

食品スーパー、ドラッグストア、ホームセンター

商材えびす



マスタデータえびす

商品マスタ情報(基本項目)

納入価格
納入量、等

サプライヤー企業

MDM eBASE

製品情報

商談情報

基幹系
商品マスタ

確認・承認

バイヤー

eB-MDM
マスタデータ連携

POS
レジ

物流
システム

棚割
システム

チラシ
システム

ネット
ショップ

1st eBASE 食の安全管理/FOODSeBASE採用企業

■食品業界【約26,500社】

株式会社アークス
イオン株式会社
イオントップバリュ株式会社
株式会社イズミ
イズミヤ株式会社
株式会社 イトーヨーカ堂
株式会社 Aコープ東日本
株式会社エブリイ
株式会社カスミ
株式会社関西スーパーマーケット
コプロ株式会社
(オール日本スーパーマーケット協会)
サミット株式会社
株式会社シジシージャパン
株式会社静鉄ストア
株式会社 西友
相鉄ローゼン株式会社
株式会社ダイエー
株式会社天満屋ストア
株式会社東武ストア
日本流通産業株式会社
株式会社バローホールディングス
株式会社阪急オアシス
株式会社フレスタ
株式会社平和堂
株式会社ベイシア
株式会社ベルク
株式会社マルキョウ
株式会社万代
株式会社ヤオコー
株式会社ライフコーポレーション
株式会社セコマ
株式会社ファミリーマート
日本生活協同組合連合会
コープデリ生活協同組合連合会
東都生活協同組合
生活協同組合ユーコープ
生活協同組合連合会東海コープ事業連合
生活協同組合連合会コープ北陸事業連合

生活協同組合連合会コープきんき事業連合
生活協同組合コープこうべ
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合
生活協同組合連合会コープ九州事業連合
オイシックス・ラ・大地株式会社
コストコホールセールジャパン株式会社
全国農業協同組合連合会
株式会社イトアンドフーズ
日本KFCホールディングス株式会社
株式会社ハチバン
株式会社吉野家
ワタミ株式会社
旭食品株式会社
石川中央食品株式会社
伊藤忠食品株式会社
加藤産業株式会社
カナカン株式会社
国分グループ本社株式会社
株式会社伍魚福
シダックス株式会社
株式会社ジャパン・インフォレックス
株式会社昭和
株式会社高山
株式会社種清
株式会社トーカン
株式会社東京コールドチェーン
株式会社ドウシシャ
富永貿易株式会社
株式会社ナックス
日清医療食品株式会社
株式会社日本アクセス
株式会社ノースイ
ふたば産業株式会社
三菱食品株式会社
株式会社山屋
UCCコーヒープロフェッショナル株式会社
赤城乳業株式会社
あづまフーズ株式会社
株式会社アンデルセン

株式会社アンデルセンサービス
伊藤ハム株式会社
井村屋株式会社
井筒まい泉株式会社
エバラ食品工業株式会社
株式会社おやつカンパニー
春日井製菓株式会社
片岡物産株式会社
株式会社カネカ
カネテツデリカフーズ株式会社
カネ美食品株式会社
カバヤ食品株式会社
株式会社紀文食品
株式会社クレストレード
株式会社コモ
株式会社ジェイアール東海バス
JA全農ミートフーズ株式会社
シノブフーズ株式会社
寿がきや食品株式会社
株式会社スギヨ
ダイドードリンコ株式会社
株式会社タカキベーカーリー
宝酒造株式会社
トオカツフーズ株式会社
トーラク株式会社
株式会社ドンク
株式会社永谷園
株式会社中谷本舗
白鶴酒造株式会社
株式会社ビックルスコーポレーション
フードリンク株式会社
株式会社ベストーネ
株式会社ホクガン
株式会社ホテイフーズコーポレーション
株式会社マーメイドベーカーリーパートナーズ
丸大食品株式会社
ヤマモリ株式会社
有楽製菓株式会社
一般財団法人食品産業センター
株式会社ファイネット

約26,500社

1st eBASE 食品以外の業界でのeBASE採用企業

■ ホテル業界

京阪ホテルズ&リゾート株式会社
相鉄ホテル株式会社
株式会社東武ホテルマネジメント
株式会社ホテル小田急
リゾートトラスト株式会社

■ ドラッグストア業界

エバグリーン廣基 株式会社
株式会社ココカラファイン
株式会社サンドラッグ
株式会社マツモトキヨシホールディングス

■ 住宅業界【約1,100社】

株式会社スウェーデンハウス
積水ハウス株式会社
大和ハウス工業株式会社
トヨタホーム株式会社
パナソニック ホームズ株式会社
三井ホーム株式会社
マツ六株式会社
株式会社サンゲツ
大建工業株式会社
住友林業情報システム株式会社
パナソニック エレクトリックワークス
クリエイツ株式会社

■ ホームセンター・家電業界

株式会社カインズ
コーナン商事株式会社
DCM株式会社
株式会社マキヤ
株式会社エディオン
タイガー魔法瓶株式会社

■ 日用品業界【約5,750社】

株式会社赤ちゃん本舗
リンベル株式会社
小林製薬株式会社
大王製紙株式会社
ユニ・チャーム株式会社
株式会社プラネット

■ 文具・オフィス家具業界【約1,250社】

コクヨ株式会社
シヤチハタ株式会社
株式会社オカムラ
株式会社カウネット
プラス株式会社

■ 工具業界【約1,450社】

喜一工具株式会社
株式会社 ジーネット
株式会社NaITO
株式会社ヒシヒラ
藤原産業株式会社
株式会社山善
TONE 株式会社

■ ファッション・アパレル業界

島田商事株式会社
株式会社ムーンスター
株式会社エイゾーコレクション
株式会社フィン
株式会社ラボ・キゴシ

■ スポーツ用品業界

株式会社メガスポート
ゼット株式会社
デサントジャパン株式会社
ニッキー株式会社
自動車用品・部品業界
株式会社オートバックスセブン

■ 環境・グリーン業界【約2,900社】

ゴムノイナキ株式会社
株式会社片山化学工業研究所
DIC株式会社

■ その他業界

佐川印刷株式会社
株式会社消費科学研究所
ホリアキ株式会社
和気産業株式会社

約10,000社

BtoBtoC/消費者向け商品情報活用ビジネス戦略(2nd eBASE)

◆業界別商品情報データプールサービス 「商材えびす」 コア コンピタンス

◆OMO/CX/DX推進

ビジネスモデル

小売企業(B)

消費者向けアプリ採用

販促(B)効果増

採用小売が
普及促進
(BtoC)

消費者 (C)
ユーザー増

3rd eBASE PersonalProfileビジネス展開

BtoBtoC
モデル

◆エコシステム

推進戦略

Only One → 商材えびす活用
企画力 → 特許+先行逃げ切り
超安価 → MWeBASE+多業界共通

プロダクト/マネタイズ

◆OMO/CX/DX推進の消費者向けアプリ

e食住なび、e食住ちらし、e食住カタログ、
e食なび、e食くいず、e食れしび、e住なび…

BtoBtoCサービス関連特許

第6758734号
第6820016号
第6901742号
第7089251号
第7198461号

第6798741号
第6857373号
第6943382号
第7089252号
第7302803号

第6807105号
第6884355号
第7024952号
第7096562号
……

あらゆる商品カテゴリを統合した消費者向けライフスタイルアプリ「e食住なび」 (2nd eBASE)

圧倒的にコストパフォーマンス高く、OMOで小売業のCX向上とDX支援！
(多言語にも対応！)



「e食住ちらし：特許第6943382号」「e食れしび：特許第7198461号、特許第6758734号、特許第7089251号、特許第7302803号」「e食住なび：特許第7089252号」

住生活系の販促DX&OMO推進「e住なび」(2nd eBASE)

My設備を設備DBから検索・登録



ハウスメーカーが、新築設備は、登録済！

我家の設備マニュアルが直ぐに探せる！

後で、購入した家電も、検索、追加登録できる！自動登録して欲しい！

購入レシート、保証書も撮影、管理できる。

購入予定の家電チェック商品情報、取説、パンフ

「e住なび：特許第7024952号」

My設備一覧



商品情報



マニュアル



検索

My設備

設備DB

商品情報/マニュアル
+パンフレット

- ・住宅設備、建材
- ・家電製品、工具、etc

マニュアルを頁めくりで閲覧！
スマホでは少し小さいが..
PC,タブレットなら見易い！

マニュアル内文字検索が
できるので、探し易い！

商品スペックも簡単に
確認できる

小売企業・ハウスメーカー
eBASE

家電えびず

住宅えびず

商材えびず

ビジネス戦略展開と「0th ⇔ 1st ⇔ 2nd eBASE」のシナジー効果

ビジネスモデルの進化

3rd eBASE

Core Competence

初期eBASE

Business Model

ワンソース
マルチユース

0th
eBASE

Sales strategy

IT
時代

Product & Monetize Model

eBASE/統合商品DB
+
eBASE/webカタログ
+
eB-DBPforCatalog
eB-DBPfor暮らし

展開

Core Competence

MWeBASE

Business Model

商品情報
交換標準化

1st
eBASE

Sales strategy

業界
全体
最適化

Product & Monetize Model

FOODSeBASE
GOODSeBASE
GREENeBASE
+
MDMeBASE
PDMeBASE

展開

Core Competence

商材えびす

Business Model

B
to
B
to
C

2nd
eBASE

Sales strategy

USER
数

Product & Monetize Model

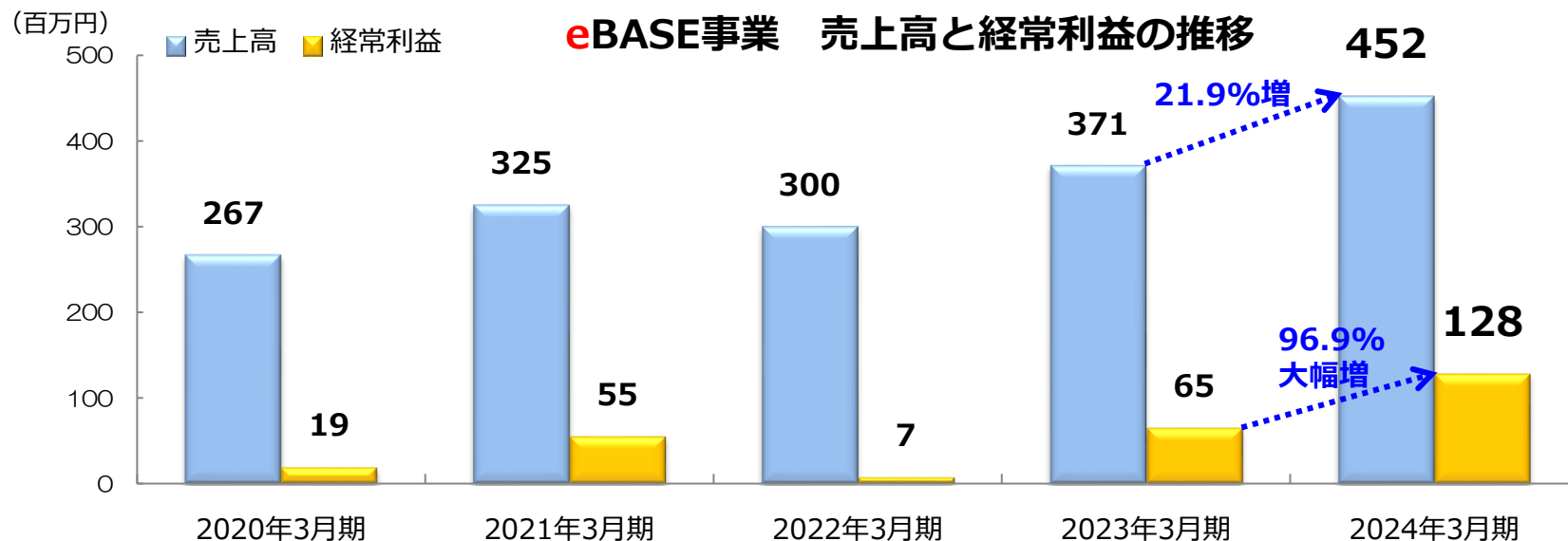
e食住なび
e食住ちらし
e食住カタログ

展開

既存ビジネスの展開、その強度アップ

第1四半期決算セグメント毎の概況/ **e**BASE事業

eBASE事業（パッケージソフトビジネス）



<0th/1st **e**BASE> 総括

注1) セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

- ・ 大手コンビニエンスストアで生産加工食品管理のシステムリプレイス案件を売上計上
- ・ 大手加工食品メーカーで「FOODS **e**BASE」のアップセル案件を売上計上
- ・ 食品添加物等の化学品メーカーから「GREEN **e**BASE(**e**B-Chemical)」の大型案件を受注し、一部売上計上
- ・ オフィス家具メーカーから簡易見積作成Webサイト構築の大型アップセル案件を売上計上
- ・ 工具建材卸から統合商品情報DB構築の大型案件を一部売上
- ・ 大手総合建材メーカーの「**e**BASE」による商品DB型Webカタログサイトに対して追加カスタマイズ開発や、大手照明メーカーのサーバーリプレイス案件を売上計上

第1四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

<2nd eBASE> 総括

- ・ 消費者向けライフスタイルアプリ「**e**食住なび」シリーズの普及推進・営業展開を継続
- ・ 外資系大規模店舗運営小売において「**e**食住なび for DX」が採用となり、6月より全国32店舗でサービス開始
- ・ 静岡県を中心に総合ディスカウント店「エスポット(ESPOT)」を展開する株式会社マキヤでも「**e**食住なびfor DX」が採用、7月よりLINEミニアプリと連携した商品検索サービスのβ版サービス運用が開始
- ・ 大手家電量販店にて商品詳細情報Webカタログサービス「**e**食住カタログ多言語版」が採用
- ・ 複数の大手ハウスメーカーで「**e**住なび」の運用開始が内定

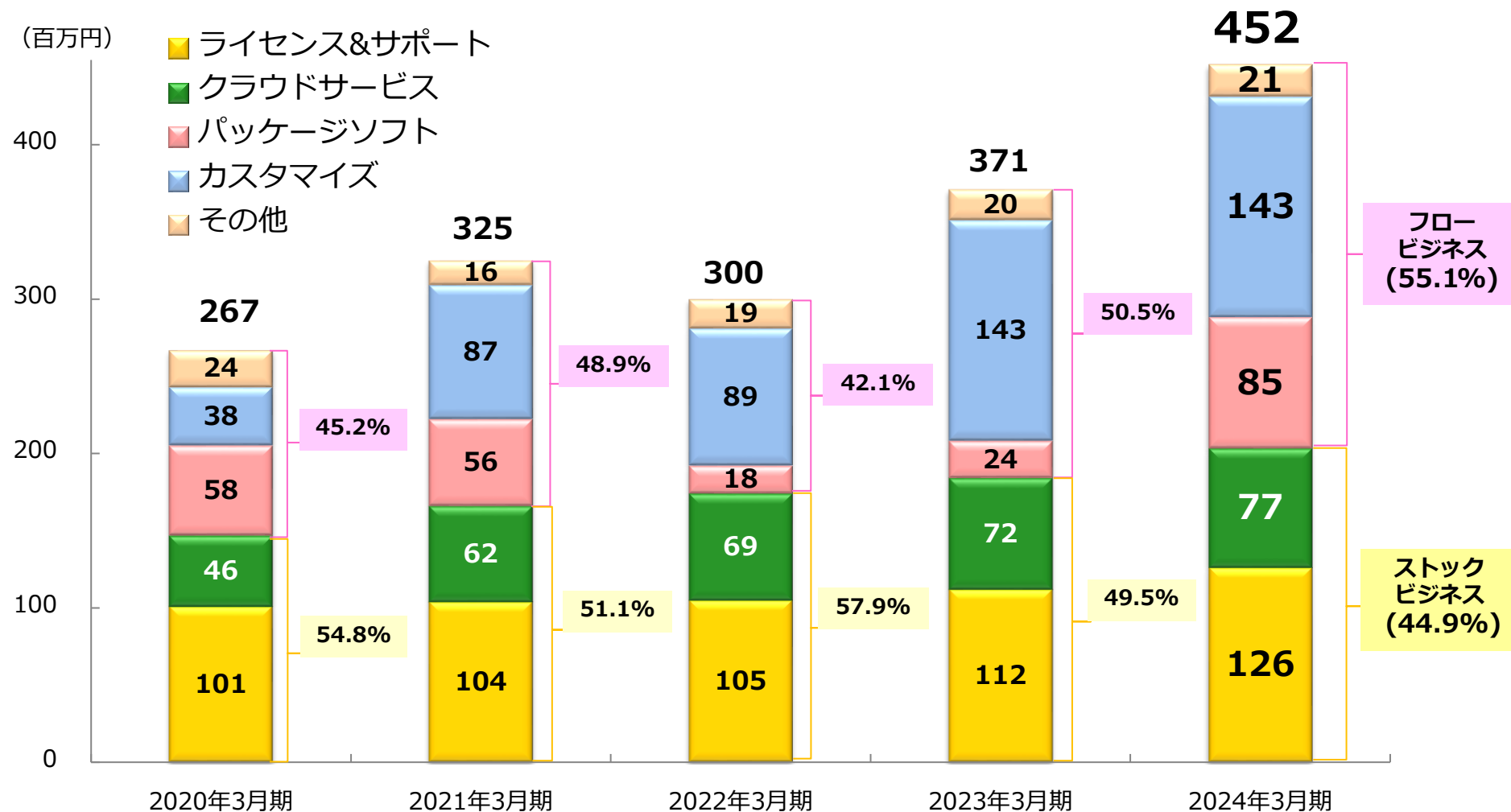
※Topics 株式会社マキヤ エスポット(ESPOT)での「**e**食住なび for DX」の事例



https://www.ebase.co.jp/news/news2023/news_2023_07_03.html

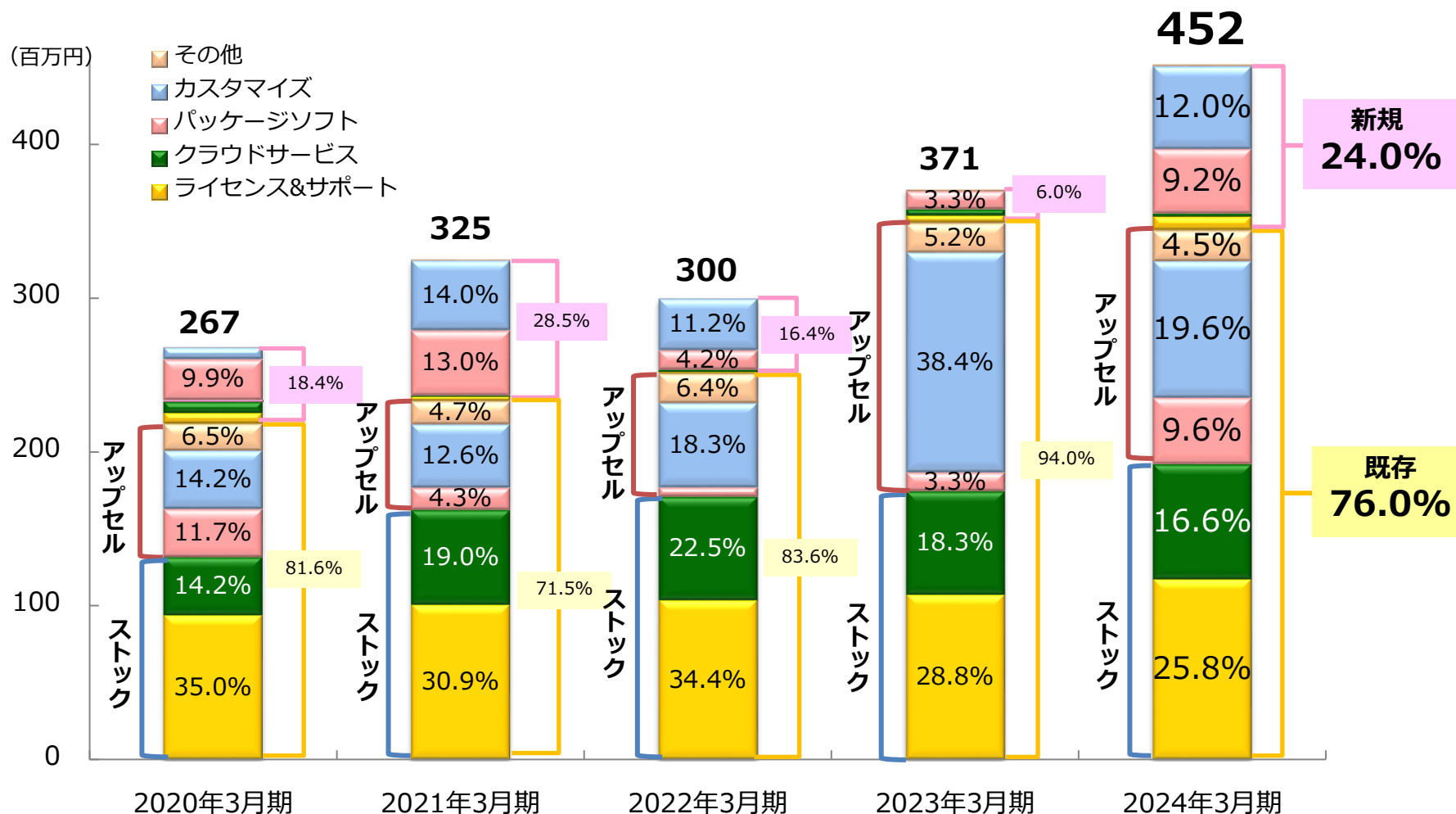
第1四半期決算セグメント毎の概況/eBASE事業

種類別販売実績の推移



第1四半期決算セグメント毎の概況/ eBASE事業

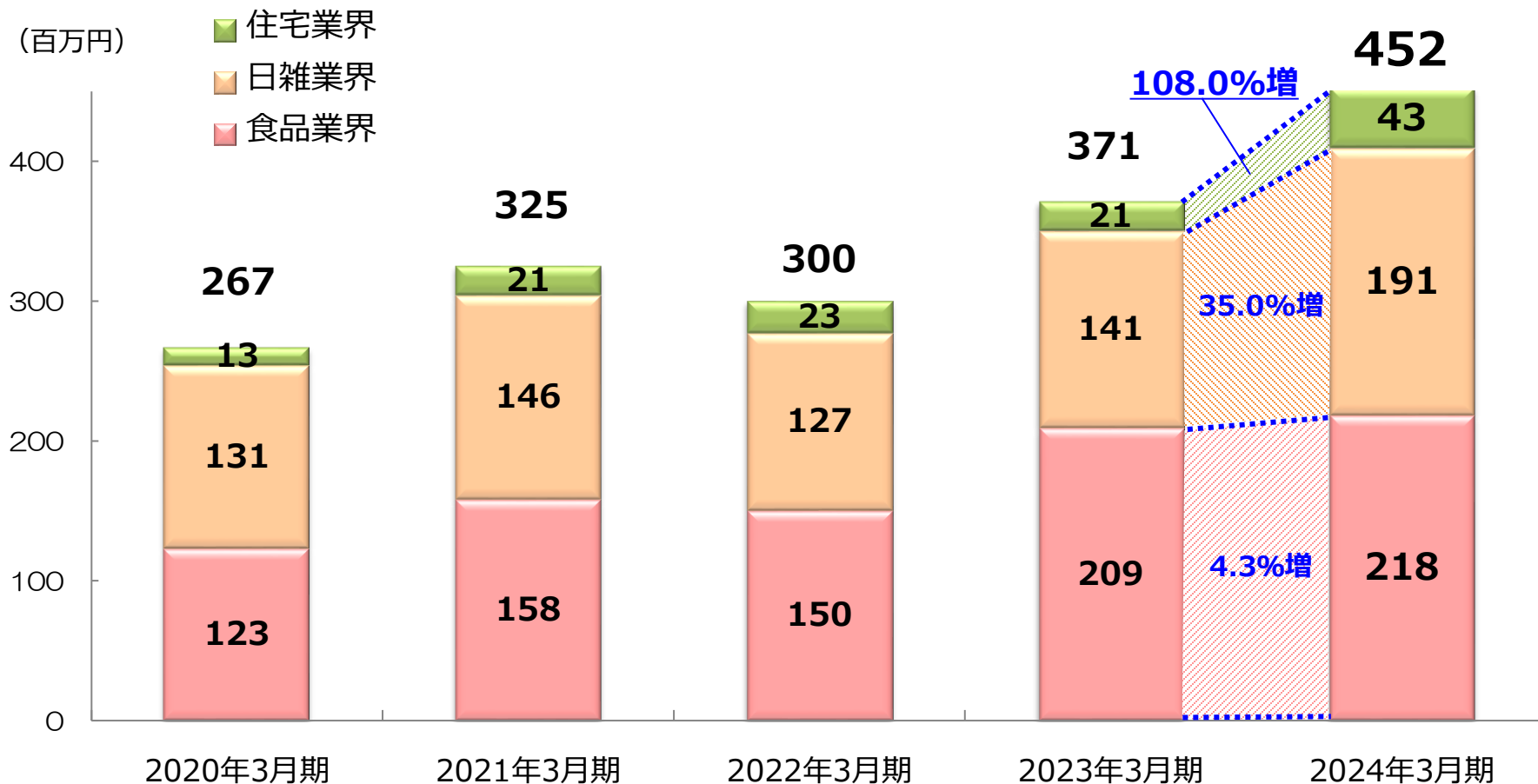
新規・既存別販売実績の推移



注) 3%未満の数字は記載を省略しております。

第1四半期決算セグメント毎の概況/ eBASE事業

業界別売上実績の推移



第1四半期決算セグメント毎の概況/ eBASE事業

食品業界 今期施策とその進捗

2024年3月期 施策

- ・ 食の安全情報交換の全体最適化を推進
- ・ 現事業モデル(1st eBASE)「FOODS eBASE」の継続推進
- ・ 商品データプールサービス「食材えびす」のデファクト化継続推進と販促強化
- ・ 食品小売業の非食品系えびす運用の推進
- ・ 2nd eBASE(BtoBtoC):「e食住なび」シリーズへの連携展開

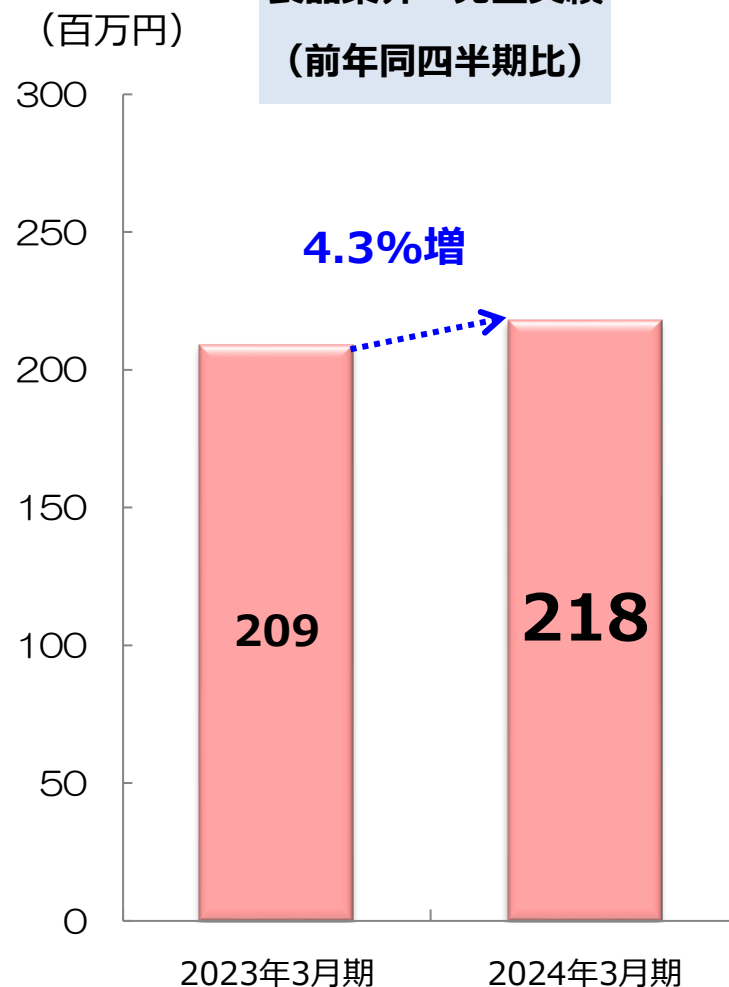
その進捗

- ・ 売上実績(1Q) : 218百万円
- ・ 売上高は、前年同四半期比で微増

<0th/1st eBASE>

- ・ 大手コンビニエンスストアで生産加工食品管理のシステムのリプレイス案件を売上計上
- ・ 大手加工食品メーカーで「FOODS eBASE」のアップセル案件を売上計上
- ・ 食品添加物等の化学品メーカーから「GREEN eBASE (eB-Chemical)」の大型案件をクロスセル受注し一部売上計上
- ・ 大手外食企業で「FOODS eBASE」の規格書システム導入継続案件を一部売上計上

食品業界 売上実績 (前年同四半期比)



第1四半期決算セグメント毎の概況/**e**BASE事業

日雑業界 今期施策とその進捗

2024年3月期 施策

- ・ 日雑業界（ドラッグストア業界、ホームセンター業界、家電業界、文具業界、スポーツ用品業界、カー用品業界、通販業界等）で商品情報交換環境の全体最適化を推進
- ・ 商品データプールサービス「日雑えびす」を中心に「商材えびす」の販促を推進
- ・ 顧客企業のカスタマイズ型統合商品DB受託開発及び大型の商品DB型Webサイト構築の展開
- ・ 2nd **e**BASE(BtoBtoC):「**e**食住なび」シリーズへの連携展開

その進捗

- ・ 売上実績（1Q）：191百万円
- ・ 売上高は、一部案件の前倒し検収と各案件における進捗が順調に進んだことで、前年同四半期比で大幅な増加

<0th/1st **e**BASE>

- ・ オフィス家具メーカーから簡易見積作成Webサイト構築の大型アップセル案件を売上計上
- ・ 工具建材卸から統合商品情報DB構築の大型案件を一部売上計上
- ・ 大手ホームセンターの「PDM **e**BASE」継続案件を一部売上計上
- ・ スポーツ用品メーカーのアップセル案件で、一部を売上計上
- ・ カタログギフト事業者からカタログ制作支援を目的に統合商品DB構築の要件定義フェーズを売上計上
- ・ 複数の大手ドラッグストア、及びホームセンターから「商材えびす」と連携する「MDM **e**BASE」案件を新たに受注

(百万円)

200

150

100

50

0

日雑業界 売上実績
(前年同四半期比)

35.0%
大幅増

141

191

2023年3月期

2024年3月期

第1四半期決算セグメント毎の概況/ **e**BASE事業

住宅業界 今期施策とその進捗

2024年3月期 施策

- ・商品データプールサービス「住宅えびす」のデファクト化推進
- ・「住宅えびす」を中心に「商材えびす」の販促を推進
- ・建材メーカーや部材メーカー等のカスタマイズ型統合商品DBの受託開発、及び大型の商品DB型Webサイト構築の展開
- ・2nd **e**BASE(BtoBtoC):「**e**住なび」への連携展開
→「住宅えびす」を一般部材用途で「**e**住なび」を展開

その進捗

- ・売上実績(1Q): 43百万円
- ・売上高は、大手総合建材メーカーからの検収の進捗が順調に進んだことから、前年同四半期比で大幅な増加

<0th/1st **e**BASE>

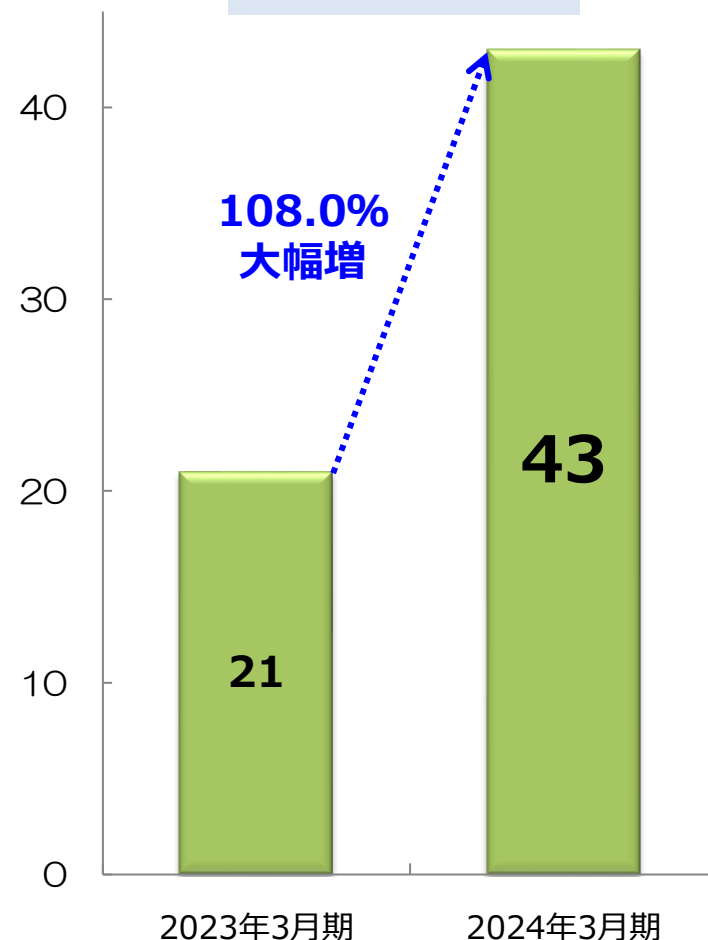
- ・大手総合建材メーカーの「**e**BASE」による商品DB型Webカタログサイトに対して追加カスタマイズ開発案件を売上計上
- ・大手照明メーカーのサーバーリプレイス案件を売上計上
- ・床材・壁材製品の手建材メーカーの統合商品情報DB構築案件を一部売上計上

<2nd **e**BASE>

- ・複数の大手ハウスメーカーで「**e**住なび」の運用開始が内定

住宅業界 売上実績
(前年同四半期比)

(百万円)



eBASE-PLUS事業概況

顧客企業からの受託開発、受託オペレーション、受託サーバー保守等の
「IT開発アウトソーシングビジネス」

◆システムソリューション

①ソフトウェア開発

企画・分析・設計・構築・導入・運用管理・保守をサポート。

②インフラ構築

サーバー、クライアント環境構築業務をサポート。

◆サポートサービス

①統合運用管理

ITシステムの運用をサポート。

②ヘルプデスク

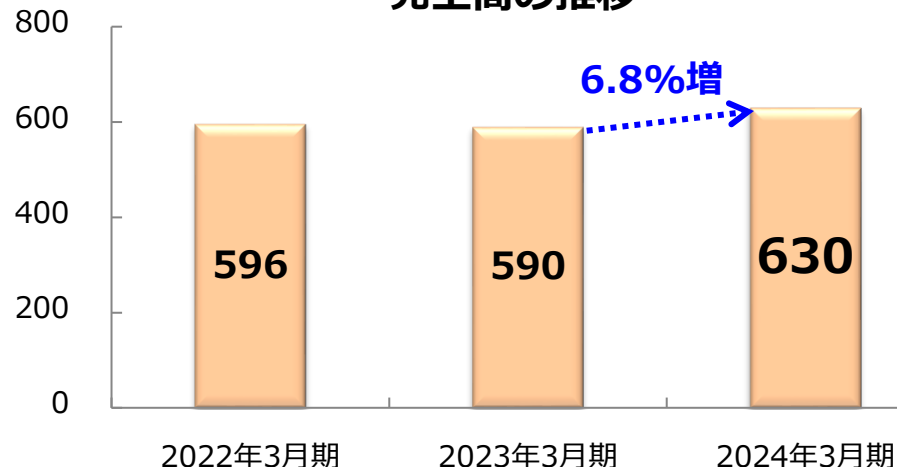
1次対応から技術スキルを要する2次対応までのヘルプデスク。

第1四半期決算セグメント毎の概況/ eBASE-PLUS 事業

eBASE-PLUS事業（IT開発アウトソーシングビジネス）

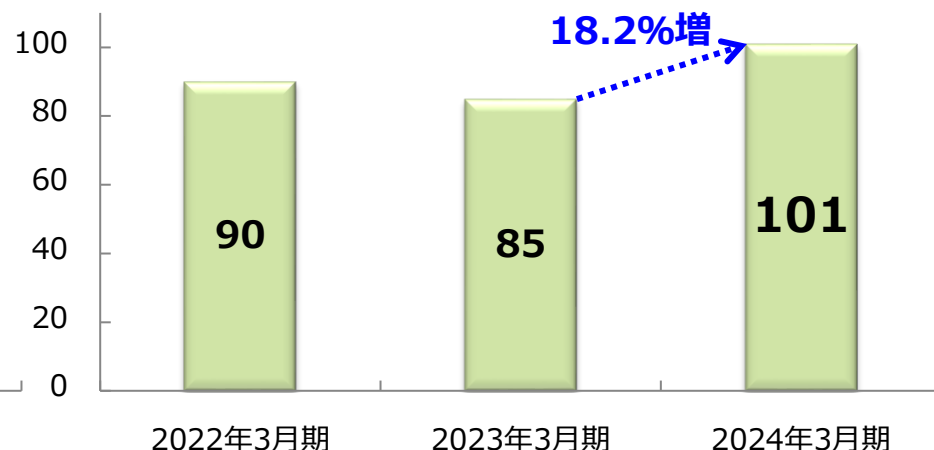
(百万円)

売上高の推移



(百万円)

経常利益の推移



総括

注1) セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

2024年3月期 施策

- ・ 既存IT開発アウトソーシングビジネスの維持
- ・ 安定低成長モデルとして既存施策の継続を推進
- ・ 人材の新規採用の継続及び育成
- ・ eBASEビジネスとの連携
- ・ 優良M&A案件の推進

その進捗

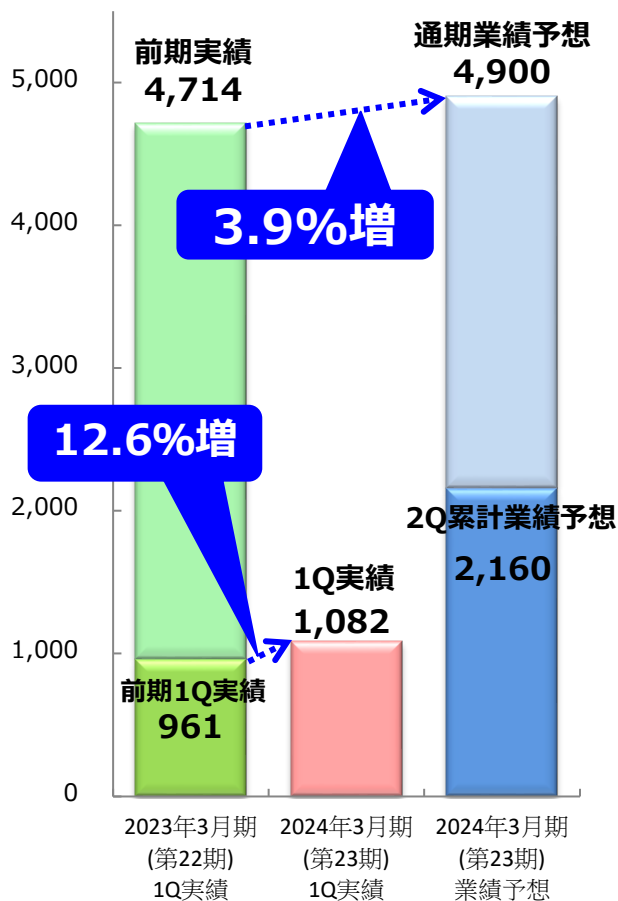
- ・ 売上実績（1Q）：630百万円(増収)
- ・ 利益実績（1Q）：101百万円(増益)
- ・ 顧客ニーズに沿った案件獲得に注力
- ・ 自社のオンライン教育システムの強化を行い、新入社員及び既存社員の教育に注力し、スキルアップによりハイスキルな高単価案件へのシフトを図る
- ・ 顧客との単価交渉を継続実施
- ・ 売上・利益は前年同四半期比で増加

2024年3月期の連結業績予想

■ 2023年3月期（1Q実績） ■ 2023年3月期（通期実績） ■ 2024年3月期（1Q実績） ■ 2024年3月期（2Q累計業績予想） ■ 2024年3月期（通期業績予想）

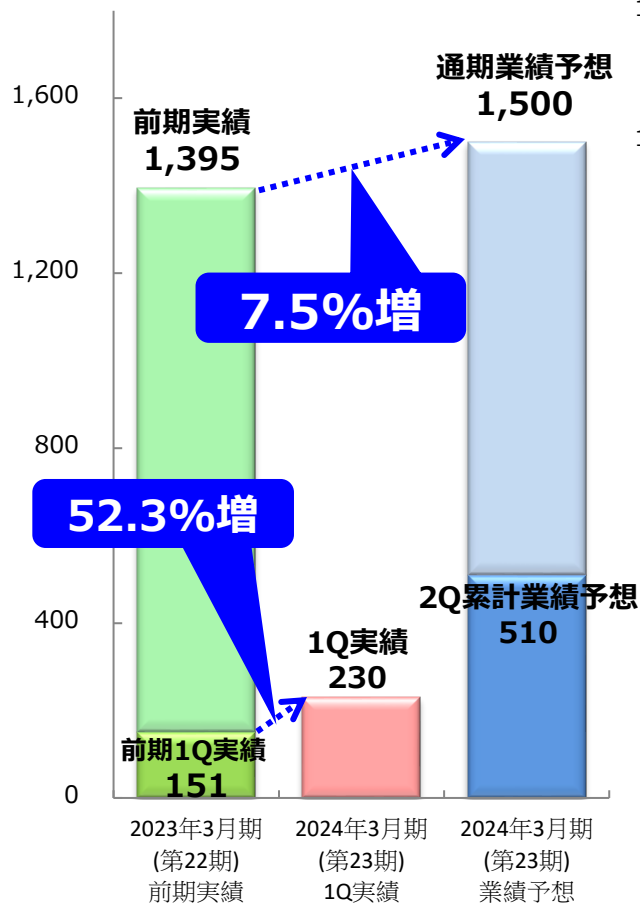
売上高

（百万円）



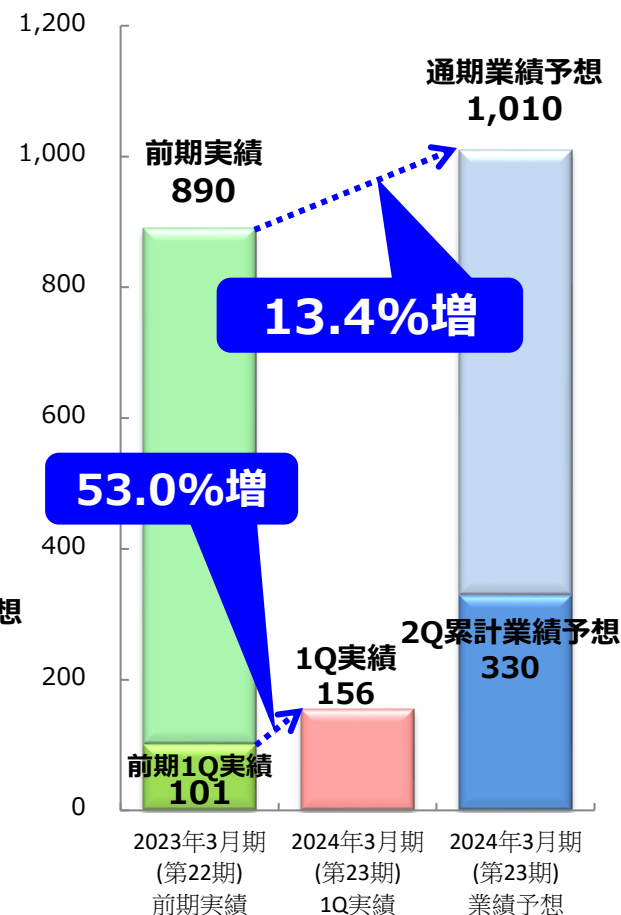
経常利益

（百万円）



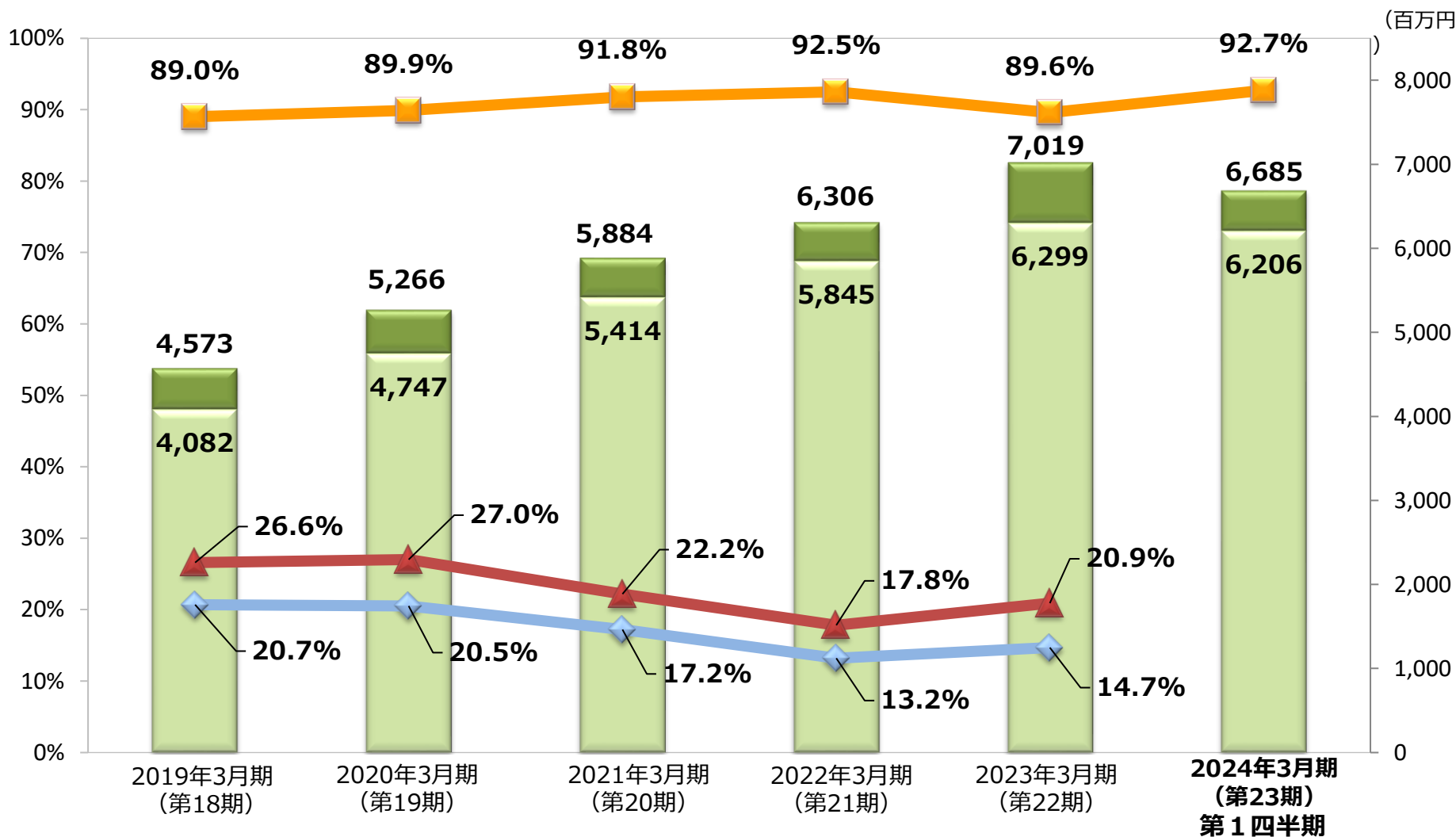
親会社株主に帰属する 四半期純利益

（百万円）



資本状況(ROE及びROA等)の推移

■ + ■ 総資産（連結）
 ■ 純資産額（連結）
 ◆ ROE（自己資本当期純利益率）
 ▲ ROA（総資産経常利益率）
 ■ 自己資本比率



eBASEグループの企業理念

企業理念

1

貢献なくして利益なし

社会貢献できる事業でないと、
利益を得る事はできない。

contribution
貢献
1

profit
利益
2

continuation
sustainability
継続
3

2

利益なくして継続なし

利益を得られる事業でないと、
継続する事はできない。

3

継続なくして貢献なし

継続できる事業でないと、
社会貢献にはならない。

本資料お取扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

IRに関するお問い合わせは、弊社HPの
「IRに関するお問い合わせ」フォームよりお願い致します。